



SDM テンプレートの設定

- [SDM テンプレートに関する情報 \(1 ページ\)](#)
- [SDM テンプレートとスイッチ スタック \(1 ページ\)](#)
- [SDM テンプレートの設定方法 \(2 ページ\)](#)
- [SDM テンプレートのモニタリングおよびメンテナンス \(3 ページ\)](#)
- [SDM テンプレートの設定例 \(3 ページ\)](#)
- [SDM テンプレートに関する追加情報 \(5 ページ\)](#)
- [SDM テンプレートの機能履歴 \(5 ページ\)](#)

SDM テンプレートに関する情報

SDM テンプレートを使用してシステム リソースを設定すると、特定の機能に対するサポートをネットワーク内でのデバイスの使用方法に応じて最適化することができます。一部の機能に最大システム使用率を提供するようにテンプレートを選択できます。

Cisco Catalyst 9200 シリーズ スイッチは、次のテンプレートをサポートしています。

- Advanced
- VLAN

SDM テンプレートに変更を加えたらすぐにシステムをリロードすることを推奨します。テンプレートを変更し、システムを再起動した後、**show sdm prefer** 特権 EXEC コマンドを使用して、新しいテンプレート設定を確認できます。**reload** 特権 EXEC コマンドを入力する前に、**show sdm prefer** コマンドを入力すると、**show sdm prefer** コマンドにより、現在使用しているテンプレートおよびリロード後にアクティブになるテンプレートが表示されます。

SDM テンプレートとスイッチ スタック

1つのスイッチスタックで、すべてのスタック メンバにより、アクティブなスイッチに保存された同一の SDM テンプレートを使用する必要があります。新規スイッチがスタックに追加されると、アクティブスイッチに保存された SDM コンフィギュレーションは、個々のスイッチに設定されているテンプレートを上書きします。

show switch 特権 EXEC コマンドを使用すると、スタック メンバが SDM 不一致モードになっているかどうかを確認できます。

SDM テンプレートの設定方法

SDM テンプレートの設定

SDM テンプレートを使用して機能動作を最適にサポートするには、次の手順を実行します。

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	enable 例： Device> enable	特権 EXEC モードを有効にします。 パスワードを入力します（要求された場合）。
ステップ 2	configure terminal 例： Device# configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 3	sdm prefer {advanced vlan} 例： Device(config)# sdm prefer vlan	SDM テンプレートを選択します。 <ul style="list-style-type: none"> • advanced : スイッチをアドバンスドテンプレートに設定します。 • vlan : ハードウェアでのルーティングをサポートしないスイッチでの VLAN 設定を最適化します。
ステップ 4	end 例： Device(config)# end	特権 EXEC モードに戻ります。
ステップ 5	reload 例： Device# reload	オペレーティング システムをリロードします。 システムの再起動後、 show sdm prefer 特権 EXEC コマンドを使用して、新しいテンプレート設定を確認できます。 reload 特権 EXEC コマンドを入力する前

	コマンドまたはアクション	目的
		に、 show sdm prefer コマンドを入力すると、 show sdm prefer コマンドにより、現在使用しているテンプレートおよびリロード後にアクティブになるテンプレートが表示されます。

SDM テンプレートのモニタリングおよびメンテナンス

コマンド	目的
show sdm prefer	使用中の SDM テンプレートを表示します。
reload	スイッチをリロードして、新しく設定した SDM テンプレートをアクティブにします。



(注) SDM テンプレートには、テンプレートの一部として定義されているコマンドのみが含まれています。テンプレートで定義されていない別の関連コマンドがテンプレートで有効になっている場合、**show running config** コマンドを入力すると、該当するコマンドが表示されます。たとえば、SDM テンプレートで **switchport voice vlan** コマンドが有効になっている場合、(SDM テンプレートでは定義されていませんが) **spanning-tree portfast edge** コマンドも有効にすることができます。

SDM テンプレートを削除すると、そのような他の関連するコマンドも削除されるため、明示的に再設定しなければなりません。

SDM テンプレートの設定例

例：SDM テンプレートの表示

次に、詳細なテンプレート情報を表示した出力例を示します。

```
Device# show sdm prefer advanced
Showing SDM Template Info

This is the Advanced template.
Number of VLANs:                1024
Unicast MAC addresses:          16384
Overflow Unicast MAC addresses: 256
L2 Multicast entries:           1024
L3 Multicast entries:           1024
```

例 : SDM テンプレートの表示

```

Overflow L3 Multicast entries:                256
Directly connected routes:                   8192
Indirect routes:                             3072
STP Instances:                               128
Security Access Control Entries:             1408
QoS Access Control Entries:                  1024
Policy Based Routing ACEs:                   512
Netflow Input ACEs:                          128
Netflow Output ACEs:                         128
Ingress Netflow ACEs:                       128
Egress Netflow ACEs:                        128
Flow SPAN ACEs:                              256
Tunnels:                                     128
LISP Instance Mapping Entries:               128
Control Plane Entries:                       512
Input Netflow flows:                         8192
Output Netflow flows:                        8192
SGT/DGT (or) MPLS VPN entries:               2048
SGT/DGT (or) MPLS VPN Overflow entries:      256
Wired clients:                               2048
MACSec SPD Entries:                          128

```

These numbers are typical for L2 and IPv4 features.
Some features such as IPv6, use up double the entry size;
so only half as many entries can be created.
* values can be modified by sdm cli.

次に、VLAN テンプレート情報を表示した出力例を示します。

```

Device# show sdm prefer vlan
Showing SDM Template Info

This is the VLAN template for a typical Layer 2 network.
Number of VLANs:                               1024
Unicast MAC addresses:                         16384
Overflow Unicast MAC addresses:                 256
L2 Multicast entries:                         1024
L3 Multicast entries:                         1024
Overflow L3 Multicast entries:                 256
Directly connected routes:                     4096
Indirect routes:                              2048
STP Instances:                                128
Security Access Control Entries:               1408
QoS Access Control Entries:                   1024
Policy Based Routing ACEs:                     512
Netflow Input ACEs:                           128
Netflow Output ACEs:                          128
Ingress Netflow ACEs:                         128
Egress Netflow ACEs:                          128
Flow SPAN ACEs:                               256
Tunnels:                                       128
LISP Instance Mapping Entries:                 128
Control Plane Entries:                         512
Input Netflow flows:                           8192
Output Netflow flows:                          8192
SGT/DGT (or) MPLS VPN entries:                 2048
SGT/DGT (or) MPLS VPN Overflow entries:        256
Wired clients:                                2048
MACSec SPD Entries:                            128

```

These numbers are typical for L2 and IPv4 features.
Some features such as IPv6, use up double the entry size;
so only half as many entries can be created.
* values can be modified by sdm cli.

例：SDM テンプレートの設定

```
Device(config)# sdm prefer advanced
Device(config)# exit
Device# reload
Proceed with reload? [confirm]
```

SDM テンプレートに関する追加情報

関連資料

関連項目	マニュアル タイトル
この章で使用するコマンドの完全な構文および使用方法の詳細。	<i>Command Reference (Catalyst 9200 Series Switches)</i>

SDM テンプレートの機能履歴

次の表に、このモジュールで説明する機能のリリースおよび関連情報を示します。

これらの機能は、特に明記されていない限り、導入されたリリース以降のすべてのリリースで使用できます。

リリース	機能	機能情報
Cisco IOS XE Fuji 16.9.2	SDM テンプレート	標準のSDMテンプレートを使用すると、システムリソースを設定して、特定の機能のサポートを最適化できます。

Cisco Feature Navigator を使用すると、プラットフォームおよびソフトウェアイメージのサポート情報を検索できます。Cisco Feature Navigator には、<http://www.cisco.com/go/cfn> からアクセスします。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。